

<みよみよ はればれ まんなか>



美花果便り

Vol.63

都筑の町のほほまんなかで

～その 63～

人生はうまくいかないことばかりです。「こうなったらいいのになあ。」「あんな風になりたいのにな」と夢と希望と欲望は限りなく広がります。しかし、思うようになることの方が少なく、かなわぬ望みとなる事の方が多いのが現実です。

さて、その希望と現実との折り合いはどうやってつけていけばよいのでしょうか？

1. 欲望は人間の性であり、希望は生きるエネルギーです。この二つを捨て去ることはまずできません。希望や欲望を下げる。100%のから、→80%→50%とトーンダウンして、それでもかなわぬ時はきっぱりと諦める。でも諦めきれなかつたりするものですよね。
2. 努力、根性、頑張る、という言葉は皆一度は口にするとおもいます。努力して少しでも希望に近づく、そして努力を積み重ね、いずれは希望を手に入れる。それは人間としてあるべき姿のように讃えられます。オリンピックで金メダルを手にした選手の後ろに、どれだけの努力と頑張りがあったか、それを思うとそのメダルはさらに重みを増すのです。

この二つの間を行ったり来たり、しながら、何とか折り合いをつけて生きていくのだと思います。私も年を重ねて、だいたい欲は減りました。たいていのことはすでに折り合いをつけています。今折り合いがつかずに悩んでいることは、まだまだ働きたい気持ちと、動きの悪くなった頭と体、この折り合いをどうつけて行こうかと思ひながら、鍼を打ってもらったりお灸をすえたりとあがいています。松田

みよみよ看護

【訪問看護ステーション】

住所：〒224-0033

横浜市都筑区茅ヶ崎東 4-9-18

電話：045-949-6277

FAX：045-949-6278

メール：e-matsuda@ni-care.jp

ホームページ：<http://www.ni-care.jp/>



リハビリの件では色々とお迷惑をおかけして申し訳ありませんでした。
看護の新規お受けできます。

「看」という文字は、手をかざしてよく見るという意味合いがこめられています。

中国の禅僧が我々の中に存在する宝を見極めよ、という意味で「看看(みよみよ)」といっているところから名前をつけました。

皆様の心の中にある宝物を大切に、お家での生活を支えます。

【最近の悩み事…】

皆さん初めまして！理学療法士の大内です。みよみよ看護で非常勤として働き始めて1年が経ちました。振り返ると、この1年でいろんなことがありました。去年の今頃は結婚式の準備で持ちっきりでした。無事結婚式が終わると今後は夢のマイホームの話になりました。そして良い物件が見つかりこの4月にマンションを購入しました！これからは毎月のローンとの戦いです…

そして最近はまだ新たな悩みがあります。夫婦でずっと名前を考えているんです。名前と言っても子どもではありません。これから迎える予定の猫の名前です。

きっかけは夫婦で立ち寄った保護猫カフェでした。保護猫カフェとは様々な事情で保護された猫たちが店内で暮らし、里親を募集している施設です。たくさんの猫がいる中で一匹の黒猫が僕たち夫婦の足元のちょこんと座ってずっと甘えてくるのです。僕も妻も一目ぼれしてしまい、いつか迎え入れたいと考えていました。引っ越しを機にペット可の物件となり、正式に迎え入れることになりました。今は猫を飼うために必要な道具をそろえている段階です。

最近の悩みはその猫の名前です。「オレオ」や「カカオ」など黒っぽいお菓子系の名前がよく挙げられます。

「ごま」「こんぶ」「ひじき」なども候補にあがりましたね。挙句の果てに、黒猫なのに「シロ」なんて候補まで出ました。まだ猫を迎え入れたわけでもないのに名前会議が毎日のように行われています。

実際には猫を迎え入れて、呼んだ時の反応を見たり、触れ合ってみてから決めることになりそうです。

このお便りを皆さんにお渡する頃には、

もう名前が決定しているかもしれませんね。

どんな名前になったのか、また結果をご報告出来たらと思います。



みよみよ看護 理学療法士 大内道寛

～風に吹かれて～

7月に入り、本格的な夏の訪れを感じる季節となりました。

空には入道雲が広がり、庭先では朝顔やひまわりが元気に咲き始める季節の始まりです。

夕方には風鈴の音色が聞こえてくるような、どこか懐かしい気持ちになる方も多いのではないのでしょうか。

一方で、この時期は気温や湿度が高くなり、体に負担がかかりやすくなります。

のどが渇く前にこまめに水分をとり、無理をせず涼しい場所で過ごすことが大切です。

また、七夕や夏祭りなど、季節を感じる行事も楽しみの一つです。家族や友人との会話を楽しみながら、夏ならではの風景や味覚を味わってみてはいかがでしょうか。暑さに気をつけながら、心豊かな七月を共に過ごしましょう。

四季乃 AI

